# 原因と対策の説明

#### 1. 原因箇所

```
以下の関数の赤字(ループ回数を設定する所です)

def create_dataset(dataset, look_back=1):
    dataX, dataY = [], []

for i in range(len(dataset)-look_back-1):
    xset = []
    for j in range(dataset.shape[1]):
        a = dataset[i:(i+look_back), j]
        xset.append(a)
        dataY.append(dataset[i + look_back, ])
        dataX.append(xset)
    return np.array(dataX), np.array(dataY)
```

### 2. 原因説明

今回の設定では、len(dataset)=20,  $look_back=8$  になっていますので、 $len(dataset)-look_back-1=11$  になるので、 $foriin range(len(dataset)-look_back-1)$ のループでは 11 回のループになります。

Dataset の長さは 20 なので、dataset の値は t0,t1,…,t19 とします。そうすると、create\_dataset を実行する結果、dataX の結果は以下のようになります

```
[[t0-t7],
[t1-t8],
[t10-t17]
```

1

この dataX を使って、予測すると、次のタイムスタンプを予測するので、t18 に近い値を予測します。

この後、dataX の先端の値を削除して、予測データを dataX の最後に入れると、2回目の予測で使う Dataset は以下のようなイメージになります。

 $t1,t2,\cdots,t19,t18$ '(予測結果は t18 に近い値になるので、t18'の記号を使います)。そうすると、t18 の規則が崩れ、予測値の結果は期待したものにはなっていないと考えられます。

#### 3. 対策案

今回の要望"現時点での最新データを使い予測値を取得し、その値を使い"というものであれば、dataset の値は t0,t1,…,t19 の場合、create\_dataset を実行する時の戻り値 dataX は以下のようになる必要があります。

```
[[t0-t7],
[t1-t8],
[t10-t17],
[t11-t18],
[t12-t19]
```

そうすると、予測値は次のタイムスタンプ t20 に近い値を予測してくれますので、要望に対応できる形になります。

## 4. 対応ソース (赤字は対応する所です)

```
def create_dataset(dataset, look_back=1):
    dataX, dataY = [], []
    for i in range(len(dataset)-look_back+1):
        xset = []
        for j in range(dataset.shape[1]):
            a = dataset[i:(i+look_back), j]
            xset.append(a)
            //dataY.append(dataset[i+look_back,]) #配列の index 外にアクセス
するので、エラーになるため、ここはコメントアウト。予測では、dataY を使っていないため、影響がない
            dataX.append(xset)
return np.array(dataX), np.array(dataY)
```